

★1ページ目は、センターの研修参加者が読みます。わかりやすい字で書いてください。

市町村等担当者記入欄	団体名		担当者	
研修プログラム名				
研修参加者No.		ホームステイ実施日		
研修参加者氏名		受入家庭氏名		

さいたまけん じぎょう うけいれかていとうろくもうしこみしよ けん しょうかいしよ  
**埼玉県ワンナイトステイ事業 受入家庭登録申込書 兼 紹介書**

記入日 令和 年 月 日現在

ふりがな					
もうしこみしやしめい 申込者氏名					
れんらくさき 連絡先	じゅう しょ 住所	〒			
	じたくでんわ 自宅電話		けいたいでんわ 携帯電話		
	FAX		E-mail		
しめい 氏名		ふりがな	ねんれい 年齢	つづきから 続柄	しよくぎょう 職業など
ほんにん 本人			さい 歳	ほんにん 本人	
どうきよしや 同居者			さい 歳		
			さい 歳		
			さい 歳		
			さい 歳		

もよえき 最寄り駅	せん 線	バス	いき 行き
	えき 駅	とほ 徒歩	ていりゅうじよ 停留所
		から	ぶん 分

↓ 以下の項目について、該当する欄に○や内容を記入してください。

どようび 土曜日にセンターへ行く ときの交通手段(予定)			じゅうきよ 住居		ホームステイ する部屋の寝具		かぞく きつえん ご家族で喫煙する 人はいますか			けんしゆさんかしゃ きつえん 研修参加者は喫煙 してもいいですか		
でんしゃ 電車/バス	くるま 車	その他	いっこだて 一戸建	アパートや マンション	ベッド	布団	いる おくない (屋内)	いる おくない (屋外)	いない	か おくない (屋内)	か おくない (屋外)	ふか 不可

宿泊する部屋の冷暖房の有無もご記入ください。

ホームステイする部屋の冷暖房	
れいぼう 冷房あり	だんぼう 暖房あり

ペット			ホームステイの受入経験		
あり (屋内)	あり (屋外)	なし	あり	なし	
しゆるい かず 種類・数			こくせき にんずう 国籍・人数		

～ センターの研修参加者へのメッセージ ～

★2ページ目は、本事業の担当者（各市町村、センターの担当者）が読みます。

市町村等担当者記入欄	団体名		担当者	
研修プログラム名				
研修参加者No.		ホームステイ実施日		
研修参加者氏名		受入家庭氏名		

受け入れにあたって、留意事項などがありましたらお書きください。

事前の確認等でご連絡を差し上げる可能性があります。希望の時間帯がありましたらお書きください。

自宅電話	時 ~ 時 頃	携帯電話	時 ~ 時 頃
------	---------	------	---------

令和6年（2024）年度 受入希望プログラム

※記入日現在で分かる範囲で、希望欄に○を記入してください。受け入れをお願いする前に、あらためて御都合を伺います。

	ワンナイトステイ 実施日	研修 プログラム名	研修プログラムの概要	研修 参加者数 (予定)	受入 希望	備考
1	7/6 (土) ~7 (日)	海外日本語教師 日本語研修	教授歴6か月以上の日本語教師を対象とした、日本語運用力の向上を目指す約6週間の研修。	34名		
2	7/27 (土) ~28 (日)	中国大学日本語 教員上級研修	中国の高等教育機関（大学など）の日本語教師を対象とした約3週間の研修。	25名		
3	8/3 (土) ~4 (日)	海外日本語教師 教授法総合研修 (夏)	教授歴2年以上5年未満の日本語教師を対象とした、日本語教授能力の向上を目指す約6週間の研修。	38名		
4	8/24 (土) ~25 (日)	にほんご人 フォーラム 2024	東南アジア5か国の日本語教師と高校生を対象とした、相互理解の促進とグローバル人材の育成を目指す約1週間の研修。 ※ホームステイには、日本語を学習している高校生20名が参加します。	20名 ※高校生		
5	10/19 (土) ~20 (日)	海外日本語教師 教授法総合研修 (秋)	教授歴5年以上の日本語教師を対象とした、日本語教授能力の向上を目指す約6週間の研修。	37名		
6	11/9 (土) ~10 (日)	海外日本語教師 基礎研修	教授歴6か月以上5年未満の日本語教師を対象とした、日本語運用力と日本語教授能力の向上を目指す約6か月の研修。	45名		
7	2025年 2/1 (土) ~2 (日)	中国中等教育 日本語教師研修	教授歴2年以上で、中国の中等教育機関（日本の中学校及び高校にあたる）の日本語教師を対象とした、日本語・日本語教授法・日本文化を学ぶ約6週間の研修。	25名		

【ワンナイトステイ（1泊2日）の日程】

土曜日 10:20 日本語国際センターに集合し、研修参加者と対面。  
日曜日 遅くとも23:00（ご自宅や外出先を出発する時間は研修参加者にご相談ください）までに研修参加者が日本語国際センターへ帰館するよう、ご自宅や外出先の最寄駅、またはセンターまで付添いをお願いします。